

ICT活用教育

小学校・中学校の学級活動で
子どもは自分を語り続けます All About Me

実践事例 NO.6

発行：伊那市教育委員会学校教育課
編集：ICT活用教育推進センター

学級活動（学級びらき・自己紹介）をKeynoteで

再度掲載



All About Me (Keynote) で学級づくり

新学期が近づいてきました。自己紹介をする場面がたくさんあります。そんな時に使ってみてください。びっくりするほど、子どもたちが自分のことについて語り始めます。

Keynoteに用意されている様々な図形を活用して、自分の好きなことやもの、趣味、家族、得意なスポーツなどを表す部品を自由に並べて自分のプロフィールを作ります。子どもたちは生き生きと自分について語るこまちがいなしです。

生徒のプロジェクト
自己紹介カード



※さらに詳しい説明が「ICT活用教材DB」にありますのでご覧ください。

All About Me ってどうやるの？

All About Me のやり方は簡単です。

- 1 先生方のiPadのGoogle Driveの共有ドライブの中に「ICT活用教材DB」にアクセスします。
- 2 「04ICT活用教育実践事例集」>「005学級びらきKeynote」>「AllAboutMeJP」をダウンロードします。
- 3 「AllAboutMe」を児童生徒に配布します。配布はAirDrop、Google Driveからのダウンロードなど児童生徒が慣れている方法で結構です。
・教材用のファイルを児童生徒と共有するための手順は、次の通りです。
- 4 「ここからはじめよう」のスライドから、どのシルエットでスタートするか選びます。
- 5 画面上部の「図形」をクリックすると、500種類以上の図形から選んで使うことができます。色や大きさを変えたり、パーツを動かしたり、アニメーションをつけることもできます。複数のパーツでできている図形を分割して利用しても良いでしょう。
- 6 シルエットの中に自分の好きなことやもの、趣味、特技や得意科目など、自分を表す図形を入れます。できあがったら「自己紹介」しましょう。

児童会活動・生徒会活動でGoogleDrive



GoogleDriveを使って企画書を共有、

職員会への提案もシームレスに

児童会・生徒会役員と顧問によって練られた企画書は、役員によって最終的にPDFファイルにして共有ドライブに保存されます。顧問はそのファイルを「校務分掌」などの教職員側のフォルダに保存し、職員会等で閲覧します。ここまでのやり取りはペーパーレスで行えます。また「総会の議案書」なども印刷する必要なく会員全員ですぐさま共有できます。

詳しい操作の方法は、本シリーズ「ICT活用教育」のNO.2をご覧ください。また、これまでに出版された資料は「ICT活用教材DB」で全て見ることができますのでご利用ください。

市内で教材をGoogleDriveで共有します



GoogleDriveを使って

伊那市内の小中学校の先生方が行った実践を共有します

iPadを一人1台持って「普通の文房具」のように使いこなす時代になりました。市内での先生方の実践も素晴らしいものがたくさんあります。本年度は先生方の作り出した財産を市内全教職員で共有し、さらに実践が広がるように情報提供を行なっていきます。

今まで、取り組んできた「伊那市ICTトピック」「推進センターHP」「ICT通信」「YouTube 伊那市教育チャンネル」「ICT活用教育(事例集)」をさらに充実するとともに、Google Drive「ICT活用教材DB」の共有ドライブを開いていますので、先生方のiPadから直接アクセスしてください。

ICTを活用した学習場面とそのつながりを意識してみましよう

文部科学省 「学びのイノベーション事業」実践研究報告書（平成26年）によって整理された学習場面

A 一斉学習

B 個別学習

C 協働学習